

収蔵作品展

北九州が生んだ漫画家たち

— 七色のマンガ術 —

2026年3月14日(土)⇒5月24日(日)

出品リスト

- ・「複製」や「書籍」、「資料」と記載のないものはすべて原画です。
- ・原画はすべて北九州市漫画ミュージアム寄託作品です。
- ・展示作品の初出書誌は、掲載誌の実物確認に基づかない部分もあります。
お気づきの点があればご教示ください。

No.	作品名	話数／副題	分類	初出／掲載媒体
国友やすゆき				
1	私立新鮮組（原作：田原一朗）		カラーイラスト	初出不明、1982年頃に執筆と思われる
2-5	私立新鮮組（原作：田原一朗）	第1話	本文	『月刊少年チャンピオン』（秋田書店）1982年2月号 ※初出時は「どはずれ新鮮組（原作：長谷川彰）」として掲載
6-9	私立新鮮組（原作：田原一朗）	第1話	本文	『月刊少年チャンピオン』（秋田書店）1982年3月号
10	JUNK BOY		カバーイラスト	アクションコミックス第1巻（1986年4月、秋田書店）
11,12	JUNK BOY	Vol.1 GET IT ON	本文	『週刊漫画アクション』（双葉社）1985年10月30日号
13,14	JUNK BOY	Vol.1 GET IT ON	本文	『週刊漫画アクション』（双葉社）1985年10月30日号
15-18	JUNK BOY	Vol.1 GET IT ON	本文	『週刊漫画アクション』（双葉社）1985年10月30日号
19-21	100億の男	本当の愛	本文	『週刊ビッグコミックスピリッツ』（小学館）1993年9月6日（38）号
22-25	100億の男	どん底から	本文	『週刊ビッグコミックスピリッツ』（小学館）1993年9月13日（39）号
26-29	100億の男	熱くたぎる血	本文	『週刊ビッグコミックスピリッツ』（小学館）1993年11月15日（48）号
30	幸せの時間	第1話	扉	『週刊漫画アクション』（双葉社）1997年4月22日（16）号
31-34	幸せの時間	第1話	本文	『週刊漫画アクション』（双葉社）1997年4月22日（16）号
35-37	幸せの時間	第150話	本文	『週刊漫画アクション』（双葉社）2000年5月23日（21）号
38-45	幸せの時間	第187話（最終話）	本文	『週刊漫画アクション』（双葉社）2001年2月27日（9）号
46,47	総理の椅子	第99話 宣戦布告	本文	『ビッグコミックスベリオール』（小学館）2013年2月22日（6）号
48	総理の椅子	第99話 宣戦布告	本文	『ビッグコミックスベリオール』（小学館）2013年2月22日（6）号
49,50	総理の椅子	第100話（最終話） 未来	本文	『ビッグコミックスベリオール』（小学館）2013年3月8日（7）号
神江里見				
1,2	麻雀新撰組（原作：小堀洋、小池一夫）	雀の一 麻雀新撰組	本文	『ヤングコミック』（少年画報社）1973年9月12日号
3-6	麻雀新撰組（原作：小堀洋）	雀の四 マラソン麻雀	扉・本文	『ヤングコミック』（少年画報社）1973年11月28日号
7	青春テンボジュウム（原作：小池一夫）		カバーイラスト	劇画キングシリーズ単行本 A巻（1978年9月、スタジオシップ）
8,9	青春テンボジュウム（原作：小池一夫）	ボコの9 愛についてのステロタイプ巻（2）	本文	『ブレイコミック』（秋田書店）1978年6月22日号
10-17	青春テンボジュウム（原作：小池一夫）	ボコの13 男祭りだァ〜（1）	本文	『ブレイコミック』（秋田書店）1978年11月9日号
18-21	式十手物語（原作：小池一夫）	第六十四話 鬼千代小判（二）	扉・本文	『週刊ポスト』（小学館）1983年12月23日（50）号
22-25	式十手物語（原作：小池一夫）	第六十五話 師走・春一番	扉・本文	『週刊ポスト』（小学館）1984年1月1日（1）号
26-29	式十手物語（原作：小池一夫）	第六十五話 師走・春一番	本文	『週刊ポスト』（小学館）1984年1月1日（1）号
30-33	式十手物語（原作：小池一夫）	第六十五話 師走・春一番	本文	『週刊ポスト』（小学館）1984年1月1日（1）号
34	セクションD		カバーイラスト	King series. 漫画スーパーワイド 「特殊秘密部隊セクションD :暴力団事務所全滅作戦」（2009年9月、小池書院）
35	セクションD	第1話 帰還	扉	『週刊サンケイ』（サンケイ出版）1985年4月18日号
36-37	セクションD	第2話 帰還②	本文	『週刊サンケイ』（サンケイ出版）1985年4月25日号
38-41	セクションD	第3話 帰還③	本文	『週刊サンケイ』（サンケイ出版）1985年5月2日号
42-44	セクションD	第23話 アンノウン・ソルジャー ^⑩	本文	『週刊サンケイ』（サンケイ出版）1985年10月3日号
45	数奇者やねん（原作：尾家行展）		雑誌表紙	『モーニング』（講談社）1996年3月7日（12）号
46	数奇者やねん（原作：尾家行展）		雑誌表紙	『モーニング』（講談社）1996年7月4日（29）号
47-54	爆誕ツバメ（原作：嶋二一巴）	第一話 俺がツバメだッ！	扉・本文	『ストレンジャーソレント』（小池書院）vol.2（2013年12月号）
関谷ひさし				
1	宝島と海賊		複製パネル	『まんが新九州』（新九州新聞社）1950年9月10日号
2	海底の大乱斗！		複製パネル	『まんが新九州』（新九州新聞社）1951年8月1日号
3	珍傑三勇士		複製パネル	『まんが新九州』（新九州新聞社）1950年5月20日号
4	ぼくの泣休み日記より		複製パネル	『まんが新九州』（新九州新聞社）1951年8月20日号
5,6	鷺の小次郎		扉・本文	『少年』（光文社）1959年10月号
7-9	鷺の小次郎		扉・本文	『少年』（光文社）1959年11月号
10	ジャジャ馬くん		扉	『冒険王』（秋田書店）1963年3月号
11	翔けろ天馬		本文	『週刊少年サンデー』（小学館）1962年7月8日(28)号
12	翔けろ天馬		扉	『週刊少年サンデー』（小学館）1962年4月29日(18)号
13	少年NO.1		表紙	『少年ブック』（集英社）1961年6月号別冊ふろく
14	少年NO.1			初出不明、『少年ブック』（集英社）1960年1月号～63年5月号連載

15	ストップ！にいちゃん	Go！Go！ゴーカートの巻	扉	『少年』（光文社）1967年1月号
16-19	ストップ！にいちゃん	かけもちキャプテン！の巻	本文	『少年』（光文社）1962年1月号に掲載されたものをのちに改稿
20,21	ストップ！にいちゃん	かけもちキャプテン！の巻	本文	『少年』（光文社）1962年1月号別冊ふろくに掲載されたものをのちに改稿
22,23	ストップ！にいちゃん	かけもちキャプテン！の巻	本文	『少年』（光文社）1962年2月号に掲載されたものをのちに改稿
24	スーパーおじょうさん		扉	『りぼん』（集英社）1961年2月号に掲載されたものをのちに着色
25-28	スーパーおじょうさん		本文	『りぼん』（集英社）1961年2月号
29-32	スーパーおじょうさん		本文	『りぼん』（集英社）1961年4月号
33	CARボーイ	第1話	扉	『冒険王』（秋田書店）1978年9月号
34-37	CARボーイ	第10話	扉・本文	『冒険王』（秋田書店）1979年6月号
38-40	CARボーイ	第10話	本文	『冒険王』（秋田書店）1979年6月号
41,42	おじさま警部	NO.4	本文	『小説宝石』（光文社）1977年4月号
43-45	侍っ子		扉・本文	「侍っ子」（2008年11月、双葉社）
46-50	侍っ子		本文	「侍っ子」（2008年11月、双葉社）
51-54	侍っ子		本文	「侍っ子」（2008年11月、双葉社）

畑中純

1	ミ、ズク通信	第1話 宝島	扉	『週刊漫画サンデー』（実業之日本社）1978年10月12日（39）号
2,3	ミ、ズク通信	第1話 宝島	本文	『週刊漫画サンデー』（実業之日本社）1978年10月12日（39）号
4-7	ミ、ズク通信	第1話 宝島	本文	『週刊漫画サンデー』（実業之日本社）1978年10月12日（39）号
8-11	ミ、ズク通信	第1話 宝島	本文	『週刊漫画サンデー』（実業之日本社）1978年10月12日（39）号
12	まんだら屋の良太	雨	扉	『週刊漫画サンデー』（実業之日本社）1980年7月22日（28）号
13-16	まんだら屋の良太	雨	本文	『週刊漫画サンデー』（実業之日本社）1980年7月22日（28）号
17-20	まんだら屋の良太	雨	本文	『週刊漫画サンデー』（実業之日本社）1980年7月22日（28）号
21	まんだら屋の良太	温泉同好会	扉	『週刊漫画サンデー』（実業之日本社）1985年10月22日（42）号
22	まんだら屋の良太	美しい十代	扉	『週刊漫画サンデー』（実業之日本社）1986年9月23日（36）号
23-26	玄界遊侠伝 三郎丸	闇市の微笑	扉・本文	『週刊漫画サンデー』（実業之日本社）1992年7月21日（27）号
27-29	玄界遊侠伝 三郎丸	闇市の微笑	本文	『週刊漫画サンデー』（実業之日本社）1992年7月21日（27）号
30-33	理想宮	第11話 天国と地獄	本文	『ビッグゴールド』（小学館）1994年9月17日（22）号
34-37	理想宮	第11話 天国と地獄	本文	『ビッグゴールド』（小学館）1994年9月17日（22）号
38	ガキ		総扉	「ガキ」（2000年2月、太田出版）
39-42	ガキ	第2話 昆虫採集	扉・本文	『コミックトム』（潮出版）1995年6月号
43-46	ガキ	第2話 昆虫採集	本文	『コミックトム』（潮出版）1995年6月号
47	大多摩月夜	第8話 甲羅	扉	『ビッグゴールド』（小学館）1997年11月号
48	ガタロ		総扉	「ガタロ」（2001年8月、青林堂）
49	ガタロ		目次・カバー下イラスト	「ガタロ」（2001年8月、青林堂）
50	ガタロ		本文カット 二色刷り木版画	「ガタロ」（2001年8月、青林堂）

文月今日子

1,2	わらって！姫子	第1話	本文	『別冊少女フレンド』（講談社）1976年9月号
3-6	わらって！姫子	第5話	本文	『別冊少女フレンド』（講談社）1977年1月号
7	妖精のいる風景		イラスト	「文月今日子 ティンカーベル交響曲」（1982年8月、サンリオ）
8	妖精のいる風景		イラスト	「文月今日子 ティンカーベル交響曲」（1982年8月、サンリオ）
9-12	12人のすてきな仲間		イラスト	『別冊少女フレンド』（講談社）1979年2月号
13-16	12人のすてきな仲間		イラスト	『別冊少女フレンド』（講談社）1979年2月号
17-20	12人のすてきな仲間		イラスト	『別冊少女フレンド』（講談社）1979年2月号
21	ロマンチック♥ヴィオラ		扉	『ハローフレンド』（講談社）1985年10月号
22-25	ロマンチック♥ヴィオラ		本文	『ハローフレンド』（講談社）1985年10月号
26-29	ロマンチック♥ヴィオラ		本文	『ハローフレンド』（講談社）1985年10月号
30-33	ロマンチック♥ヴィオラ		本文	『ハローフレンド』（講談社）1985年10月号
34	金のアレクサンドラ		カバーイラスト	「文月今日子選集 第9巻 金のアレクサンドラ3」（2000年5月、宙出版）
35	金のアレクサンドラ	第4話 ジェルバ島の海賊	扉	『Lady's Comic Hi』（宙出版）1990年9月号
36	金のアレクサンドラ	第14話	扉	『Lady's Comic Hi』（宙出版）1991年12月号
37,38	金のアレクサンドラ	第1話 レヴィ家の娘	本文	『Lady's Comic Hi』（宙出版）1990年6月号
39,40	金のアレクサンドラ	第2話 出航	本文	『Lady's Comic Hi』（宙出版）1990年7月号
41-44	金のアレクサンドラ	第9話 暁の娘	本文	『Lady's Comic Hi』（宙出版）1991年5月号
45-48	鬼頭一家物語		扉・本文	『Me』（講談社）1993年8月号
49-52	鬼頭一家物語		本文	『Me』（講談社）1993年8月号
53	わんぱくグリーンタウン	第16話	扉	『ビーラブ』（講談社）2004年22号
54	わんぱくグリーンタウン	第33話（最終話）	扉	『ビーラブ』（講談社）2005年19号
55-58	わんぱくグリーンタウン	第33話（最終話）	本文	『ビーラブ』（講談社）2005年19号

陸奥A子

1	ジェントル・グッドバイ	扉	『りぼん』（集英社）1976年5月号
2-5	ジェントル・グッドバイ	本文	『りぼん』（集英社）1976年5月号
6-9	ジェントル・グッドバイ	本文	『りぼん』（集英社）1976年5月号
10-13	ジェントル・グッドバイ	本文	『りぼん』（集英社）1976年5月号
14	天使も夢みるローソク夜	第4話 天使の国まで舞い上がる	扉 『りぼん』（集英社）1982年5月号
15,16	天使も夢みるローソク夜	第4話 天使の国まで舞い上がる	本文 『りぼん』（集英社）1982年5月号
17-20	天使も夢みるローソク夜	第4話 天使の国まで舞い上がる	本文 『りぼん』（集英社）1982年5月号
21	瑞瑞と	扉	『YOUNG YOU』（集英社）1990年10月号
22-25	瑞瑞と	本文	『YOUNG YOU』（集英社）1990年10月号
26-29	瑞瑞と	本文	『YOUNG YOU』（集英社）1990年10月号
30-33	ボクの自慢	本文	『YOU』（集英社）2004年NO.8
34-37	ボクの自慢	ネーム	
38-41	ボクの自慢	下絵	
42-46	「陸奥A子のアイビーノート」	イラスト・カット	『りぼん』（集英社）1976年4月号ふろく
47	「A子のイラスト・ピンナップ」	イラスト	『りぼんデラックス』（集英社）1976年春の号ふろく
48	懸賞Tシャツ	イラスト	『りぼん』（集英社）1980年7月号

ムロタニツネ象

1-4	わんぱくター坊	学芸会の巻	本文	『漫画王』（秋田書店）1959年12月号本誌および別冊ふろく
5-8	わんぱくター坊	学芸会の巻	本文	『漫画王』（秋田書店）1959年12月号本誌および別冊ふろく
9-12	地獄くん	第2話 地獄への片道切符	本文	『週刊少年サンデー』（小学館）1967年1月15日・22日合併（3・4）号
13	地獄の声	第1話	扉	「地獄くん」（1969年11月、朝日ソノラマ） ※単行本収録に際し追加された原稿
14	地獄の声	第1話	本文	「地獄くん」（1969年11月、朝日ソノラマ） ※単行本収録に際し追加された原稿
15-17	地獄の声	第1話	本文	『週刊少年サンデー』（小学館）1967年6月11日（24）号
18-21	地獄の声	第1話	本文	『週刊少年サンデー』（小学館）1967年6月11日（24）号
22	毎ちゃんの修学旅行	464やまが	本文	『毎日中学生新聞』（毎日新聞社）1961年7月14日（金）号3面
23	毎ちゃんの修学旅行	465やまが	本文	『毎日中学生新聞』（毎日新聞社）1961年7月15日（土）号3面
24	毎ちゃんの修学旅行	466やまが	本文	『毎日中学生新聞』（毎日新聞社）1961年7月17日（月）号3面
25	『毎日中学生新聞』（毎日新聞社）		新聞	1961年7月14日（金）号3面
26	『毎日中学生新聞』（毎日新聞社）		新聞	1961年7月15日（土）号3面
27	『毎日中学生新聞』（毎日新聞社）		新聞	1961年7月17日（月）号3面
28-31	ヤマトタケルノミコト		カバーイラスト・本文	「まんが人物日本史 ヤマトタケルノミコト」（1983年10月、学習研究社）
32-35	ヤマトタケルノミコト		本文	「まんが人物日本史 ヤマトタケルノミコト」（1983年10月、学習研究社）
36	フランス革命・産業革命と 軍事の天才ナポレオン		カバーイラスト	「学研まんが 世界の歴史⑩フランス革命・産業革命と軍事の天才ナポレオン」（1993年7月、学習研究社）
37	フランス革命・産業革命と 軍事の天才ナポレオン		口絵	「学研まんが 世界の歴史⑩フランス革命・産業革命と軍事の天才ナポレオン」（1993年7月、学習研究社）
38	フランス革命・産業革命と 軍事の天才ナポレオン		地図・ カットイラスト	「学研まんが 世界の歴史⑩フランス革命・産業革命と軍事の天才ナポレオン」（1993年7月、学習研究社）
39-44	フランス革命・産業革命と 軍事の天才ナポレオン		本文	「学研まんが 世界の歴史⑩フランス革命・産業革命と軍事の天才ナポレオン」（1993年7月、学習研究社）
45	「学研まんが 世界の歴史⑩フランス革命・産業革命と軍事の天才ナポレオン」		書籍	1993年7月、学習研究社
46,47	特集「日本最初の女王!! ヒミコ」		イラスト	『週刊少年サンデー』（小学館）1966年10月16日（41）号
48,49	特集「近藤勇」		イラスト	『週刊少年サンデー』（小学館）1966年11月13日（45）号
50	ムロタニツネ象 高校時代の世界史ノート		資料	1951年頃のもの

国友やすゆきのマンガ術

▶波乱万丈なドラマを次々繰り出すエンターテイナー

苦境に立たされた男の成り上がりや男女の愛憎など、普遍的かつ刺激的なテーマをドラマチックに描き、大衆の人気を獲得した国友。劇的なシーンを大いに盛り上げる効果線や、キャラクターの感情あふれる表情など、読者の目と心を引きつけ、存分に楽しませる演出方法に注目してほしい。

神江里見のマンガ術

▶流麗な筆致からほとばしる色気と情感

神江は原作者と二人三脚で、時代劇から現代劇まで、数多くの週刊連載に取り組んだ。ハードワークの中で、彼の描線はシャープかつ、なめらかに研ぎ澄まされていった。流れるような筆致で描かれた登場人物たちは、どこか陰や色気を感じさせ、物語をより情感豊かなものに高めている。

関谷ひさしのマンガ術

▶ずばぬけた観察力と描写力を誇るオールラウンダー

健全で明るいコメディや時代劇、軽妙な大人向けマンガまで、幅広いジャンルで活躍した関谷。一見してかわいらしい世界を支えるのは、徹底した観察や研究によって構築された、圧倒的な描写力である。対象のあらゆるポーズをどのような視点でも描ける非凡ぶりが、原画から感じられるだろう。

畑中純のマンガ術

▶濃密なペン画で生み出す生命の息吹とユートピア

生を高らかに謳歌する人々と、ありのままの自然が共存する、あたたかで幻想的な物語を生み出し続けた畑中。ほとんどをフリーハンドで仕上げる彼の作品は、背景も効果線も揺らぎのある線で描写され、息をしているかのような生々しさを持つ。濃密な描線を駆使して表現された「理想郷」を堪能してほしい。

文月今日子のマンガ術

▶笑いを織り交ぜドラマを紡ぎだすロマンス・メイカー

ロマンチックな恋物語から歴史スペクタクル、アットホームなコメディまで、文月の作品はバラエティに富んでいる。特にロマンス・コメディではテンポよく次々に場面が展開され、複数の要素と複雑な物語をひとつにまとめあげる構成力の高さがうかがえる。「笑い」を使った巧みな緩急に注目だ。

陸奥 A 子のマンガ術

▶練り上げた言葉と抑えたりズムが奏でる詩集のような物語

等身大の少女の心のときめきを描いて大きな支持を得た陸奥だが、モノローグ（キャラクターの心のセリフ）だけのシーンで顕著のように、練り上げた言葉でポエティックに主人公の内面を掘り下げ、ありふれた日常をきらめかせる手腕は唯一無二。独特なコマ配置など、創造的で自由な画面構成にもセンスが光る。

ムロタニツネ象のマンガ術

▶分かりやすさを信条に多ジャンルを手掛けた情報の料理人

ムロタニは子ども向けの新聞マンガでキャリアをスタートさせた。限られた紙面で、膨大な情報をいかに整理し、教育的な内容を分かりやすく、面白く伝えるか。その時に身に着けた、情報を収集・分析してイメージーション豊かに料理する技術は、ギャグ・ホラー・学習マンガと多ジャンルにわたって活かされている。